別紙３

新型コロナウイルス感染症対策

青森県卓球連盟

１　会場では・・

（１）各チーム代表者は、入場時、監督、帯同者および選手の『健康状態申告書』を、取りまとめて提出すること。『健康状態申告書』を提出できない場合は、入場できない。
小学校・中学校の部については、２日目に進んだ場合、２日目も『健康状態申告書』を提出すること。

（２）県外から参加する学生選手は、参加日の３日前以内にＰＣＲ検査を受けて、陰性証明書の提示をすること。

（３）開場時、手指消毒および検温（非接触式体温計を使用）に応じない場合は入場できない。
また、マスクを着用していない者は入場できない。
＊手指消毒薬にアレルギー反応を有する場合は、申し出ること。

（４）３密を避けるため、ソーシャルディスタンスを十分に確保すること。

（５）競技以外は、マスクを着用すること。

（６）こまめに手洗い、うがいをし、手洗い後は、持参したマイタオルを使用すること。また、手指消毒薬も併せて使用すること。

（７）ギャラリーの座席は、椅子を１つ以上離して座ること。

（８）大きな声で会話しない。また、応援は拍手のみとする。

（９）使用した観客席は、退場時に各自で消毒をお願いします。消毒薬(液剤もしくは除菌シート)をご持参くださいますよう、ご協力のほどお願いいたします。

２　試合中は・・

（１）朝の全体練習は行わない。試合前に１分間の練習を行う。

（２）試合中のマスクの着脱については本人に一任する。ただし、試合前後には必ず着用すること。

（３）サービス、レシーブ、エンドの選択（じゃんけん）は、主審側で行う。［副審前（カウンター側）では行わない。］また、チェンジエンドは行わない。使用するラケットやラバーについては、相手に見せるだけで、交換はしない。

（４）審判は敗者審判とする。但し、第１試合については、指名された選手の方にお願いする。

（５）競技中および競技前後の握手やハイタッチ等、他者との接触を避ける。

（６）タオルの共用はしない。

（７）飲料は自分専用のものを飲み、回し飲みはしない。

（８）卓球台の上で手を拭いたり、手でシューズの裏を拭いたりしない。

（９）試合終了後は、大会役員が卓球台やボール、カウンター等を除菌する。

(10) コートには待機席を設けないため、選手はタイムテーブルを確認し、前の試合が終わり次第コートに入ることとする。

３　その他

（１）密集することを防ぐため、無観客試合とし、応援の保護者等は、駐車場等体育館の外で待機することとする。

（２）アドバイザー（帯同者）のベンチ入りはなく、ノーベンチとする。但し、代表決定戦からは、アドバイザーを認める。

（３）小学校の部は、参加数が男女合わせて４名以下の場合は１名の帯同者、５名以上の場合は２名の帯同者を認めますので、申込書にて登録することとする。
中学校は監督もしくはチーム代表者のみ。高校は監督のみ。一般・年代別は選手以外無しとする。

（４）選手・監督・帯同者は、各自の試合終了後、速やかに帰宅することとする。
（５）定期的に会場内の換気を行う。
（６）試合終了後のミーティングは、屋外で行うなど、３密を避けること。
（７）試合終了後は速やかに会場を出ること。
（８）大会終了後２週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。
（９）市や県の対策本部の方針により、会場の使用が不可となった場合は、中止する。
(10) 表彰式は行わず、用意ができたら随時表彰を行う。
(11) 会場への出入りには、南側玄関のみを使用し、他のエリアからは、出入りしないようにする。
(12) 履き物は、各自が用意した袋に入れ、玄関には置かないこととする。

チーム代表者の方は、熟読して、選手にご周知・ご指導ください。